

第16回慶應医学賞授賞式・受賞記念講演会（2011年12月6日）

グローバルCOEプログラム『幹細胞医学のための教育研究拠点』

GCOE RA/PD 出席者レポート 課題

以下1~5の課題について KORD[研究者成果・レポート等登録]
<http://www.gcoe-stemcell.keio.ac.jp/radb/login.php> へ入力をお願いいた
します。

入力（提出）いただいたレポートは GCOE 評価委員が評価し、
2011年度医学賞優秀レポート賞を決定、表彰いたします。
また、2012年度のRA採用選考の対象資料とさせていただきます。

課題

1 Philip A. Beachy 博士ご講演

「Hedgehog 遺伝子の発見とその機能解明および医学的応用」

Beachy 博士が、ショウジョウバエ研究を医学研究にどのように展開していったか？について概説し、Beachy 博士の研究のどのような点が評価できるか？自分の研究に feedback 出来る点はどこか？彼の研究の今後の課題についてあなたの意見を1000字程度で述べて下さい。

2 Philip A. Beachy 博士への 質問

3 田中啓二博士ご講演

「蛋白質分解酵素複合体プロテアソームの発見と作動機構の解明」

田中博士が、どのようにしてプロテアソームの発見に結びついたのか？そしてその発見をどのように医学へ応用していったのか？その道筋を概説し、田中博士の研究のどのような点が評価できるか？自分の研究に feedback 出来る点はどこか？

彼の研究の今後の課題についてあなたの意見を1000字程度で述べて下さい。

4 田中啓二博士への 質問

5 「Hedgehog シグナルの発生・疾患・再生における役割」 または、

「プロテアソームの発見・解明から期待すること」
についてご自身の意見を述べてください。（字数制限なし）

（課題出題者 岡野栄之拠点リーダー）

*慶應医学賞受賞記念講演に出席できず、講演を聞けなかった方は、可能な範囲で文献等を参考にし、ご記入ください。

KORD 入力期限 12月20日（火）

この件に関するご質問等：GCOE プログラム事務局 担当 辻本・佐々木
r_gcoe@adst.keio.ac.jp
内線 64037